



# きぼろ

## 中2の春 ～ 五七五七七に思いを乗せて ～ その2

新緑が目まぶしい季節です。校舎は生徒の活気に満ちています。

先日、第4号で、国語の授業で作った短歌の紹介をしました。本号はその続きとなります。子どもたちの、まるで新芽のような感性の柔らかさや、日常生活を切り取るユニークな視点などを、読み味わっていただきたいと思います。

★の短歌は生徒が作り、クラスの仲間に無記名で披露された作品 ・の作品は返し歌です。

- 2の2**
- ★校内に響き渡ってるハーモニー吹部みんなの青春の音
    - ・音楽室染みわたってる優しい音吹部で作る大事な青春（Aさん）
  - ★青春は後戻り不可今は春青い空との写真を撮ろう
    - ・はいチーズとびきり笑顔今は春桜に映える君の横顔（Kさん）
  - ★花が散り茶色になったもくれんが心をもっと不安にさせる
    - ・またすぐに新しい花咲かせますあなたの心いやす花を（Sさん）
    - ・桜散る春の終わりに見つけたよ新緑の木々夏のおとずれ（Kさん）
  - ★朝起きてあの子と二人学校へ1番好きな二人の時間
    - ・いつの間に友達だったはずなのにこの時間だけ素直になれず（Kさん）
  - ★3年間見つめ続けた黒い板思い出だけは消さないで
    - ・消さないよ消すんじゃなくて書き足すいろいろな人の思い出をいっぱい（Yさん）

- 2の3**
- ★喜びと不安と共に門くぐる桜舞い散る入学式
    - ・僕たちもドキドキ緊張してたよな1年前のこと思い出す（Tさん）
    - ・困ったら頼ってみてね先輩になんでも答える君たちのため（Sさん）
  - ★家を出てあくびと同時に猫見つけ究極の癒やし今日も頑張ろう
    - ・さわりたいあのモフモフをさわりたい近づき気付くあれしじぶくろ（Hさん）
  - ★春という忙しい時期に私だけゆっくりゆったり時間を過ごす
    - ・春休み今までの疲れ吹っ飛ばせ春休み明け元気に会おう（Mさん）
  - ★あああなにもおもいつかないあああてきとうにやっかんがえるか
    - ・短歌だけで笑いを取れるあなたの歌また読んでみたい次にも期待（Rさん）
    - ・作ったら割と好評予想外人気の理由作者も知らず（Aさん）
  - ★休み明けドキドキしてた登校中クラス発表誰と一緒に
    - ・親友と別れて悲しかったけど新クラスでの新生活へ（Yさん）

